

第27回デ・レーケ記念交流レガッタ

新型コロナウイルス感染予防ガイドライン

本ガイドラインは、現状を踏まえ関係諸機関のガイドライン等の情報を用いて作成していますが、使用者の責任において活用するガイドラインです。大会主催者として、最大限安全に配慮して運営を行いますが、大会に関わるすべての方の新型コロナウイルスへの感染に対して、いかなる場合においても責任を負いかねますので、予めご了承ください。

1 基本方針

- (1) 大会参加者（選手、監督）及び大会運営スタッフ並びに大会開催地の住民の生命、健康の安全を最優先とし、大会開催に係る感染リスクに対し、必要な対策を講じるものとする。
- (2) 大会開催にあたっては、3密（密閉・密集・密接）を避けるとともに、大会に関わる全ての者が「新しい生活様式（厚生労働省 令和2年5月4日）に基づく感染症対策を実践する。

2 大会の新型コロナウイルス感染症に係る開催可否判断時期及び判断基準

大会開催は、以下の(1)～(3)の要件を総合的に評価し、判断する。この決定については、大会ホームページ（木曾三川交流レガッタ）にて公表するものとする。ただし、開催決定後であっても、全国的な感染拡大が認められた場合には、大会中止とする場合もある。

- (1) 全国的に緊急事態宣言が発出された状況にないこと。
- (2) 開催自治体（岐阜県海津市）において、イベントの開催及び施設利用が認められており、都道府県間の移動制限がないこと。
- (3) 緊急事態宣言等による参加辞退があった場合においても、一定以上の参加が見込まれること。

3 大会の開催について

今大会は、新型コロナウイルス感染症対策により、多人数の集合を最小限に抑えるため、開会式、表彰式、閉会式、代表者会議を実施しません。入賞されたクルーについては、各自、賞状を本部に取りに来てください。

4 大会参加者及び大会主催者（運営スタッフ）の遵守事項

大会関係者は以下を遵守すること。

- (1) 選手および役員は、開催日前7日以内に以下に示す症状が一つでも該当する場合は、参加は認められない。該当者は、会場入りせず、速やかにその旨を木曾三川交流レガッタ実行委員会事務局に報告すること。

- 平熱を超える発熱がある場合（37.5℃以上）
- 咳、のどの痛みなどの風邪症状がある場合
- だるさ、息苦しさを感ずる場合
- 味覚、嗅覚の異常を感ずる場合
- 過去7日以内に、新型コロナウイルス感染症と診断された者との濃厚接触が明らかかな場合

- (2) 大会関係者は、「体調チェック報告票」に必要事項を記入し、大会本部へ参加団体の代表者がまとめて提出すること。
- (3) レース以外では、屋外で人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合、距離が確保できなくても、会話をほとんどしない場合は、マスクを着用する必要はないこととする。
- (4) 一人ひとりの基本的感染対策として、こまめな手指消毒または手洗いを実施すること。極力手で目、鼻、口に触れないようにすること。各参加団体は、使用するテントや備品について、責任を持って清掃・消毒を実施すること。
※艇やオールの消毒については、運営スタッフが実施する。
- (3) ゴミは、各自で持ち帰ること。
- (4) 会場内においてバーベキューは、禁止とする。また、飲食をする場合は、マスク会食および感染症対策を講ずること。
- (5) ソーシャルディスタンス（2m）の確保に努めること。レース結果は、スマートフォンで閲覧できるよう、大会プログラムの裏にQRコードを掲載するため、基本的には、QRコードから速報、結果を確認すること。
- (8) 伴走は、徒歩・自転車とも禁止し、水上出場選手及び陸上活動選手に向けての大声での声援は行わない。
- (9) 大会関係者は、大会終了後7日以内に新型コロナウイルスに感染した場合、速やかに木曾三川交流レガッタ実行委員会事務局に、その旨を報告すること。

連絡先：海津市教育委員会スポーツ課（土日休み）：電話0584-53-1552

5 本ガイドライン周知

木曾三川交流レガッタ実行委員会事務局は、本ガイドラインと体調チェック報告票について大会関係者に文書で通知するとともに、大会ホームページ（木曾三川交流レガッタ）へ掲載し、事前周知する。